

議会だよりは市民の皆さんと議会をつなぐ「かけはし」です
ぜひ御一読を



かつなりくん

かりや市議会



だより

〈第157号〉

～刈谷市議会は、議会基本条例に基づき、「市民に開かれた議会」・「市民に信頼される議会」を目指して議会活性化に取り組んでいます～

第26回スクールコンサートカリヤ(8月22日) 刈谷市総合文化センター



新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して開催しました

令和元年度決算を認定

住みたい、住み続けたい「まち」を目指して
各種事業を推進(関連3ページ)

| 主な記事 | ページ |
|---------|-----|
| 令和元年度決算 | 2～3 |
| 議決した議案 | 4～5 |
| 委員会の動き | 6～8 |
| 一般質問 | 6～8 |

9月定例会のあらまし

この定例会は9月2日に招集され、会期24日間で、9月25日に閉会しました。今回は議案など24件が提出されました。

主な議案は、令和元年度決算の認定と刈谷駅北地区地域交流施設条例の制定についてなどです。

◆9月2日・3日 本会議

(議案の大綱説明、一般質問) 市長から提出された議案の大綱についての説明を受けた後、一般質問に入りました。一般質問は2日間で17名の議員が23項目について行いました。

◆3日 本会議

(議案説明・審議、委員会付託) 令和元年度刈谷市一般会計継続費の精算についての報告を受けたほか、固定資産評価審査委員会委員の選任についてなど同意しました。その後、指定管理者の指定についてなど4議案の説明を受けた後、関係する委員会で審査することとしました。

次に、令和元年度決算関係9議案と令和2年度補正予算3議案について説明を受けた後、それぞれ特別委員会を設置して審査することとしました。

◆3日 決算審査特別委員会、予算審査特別委員会
決算議案及び補正予算議案の審査のため分科会を設置して審査することとしました。

◆8日～11日 委員会・分科会
議案や請願・陳情を審査し、委員会での採決を行いました。

◆24日 決算審査特別委員会、予算審査特別委員会
決算議案及び補正予算議案についての採決を行いました。

◆25日 本会議(採決)

各委員長より委員会での審査の経過と結果が報告されました。一部の議案について、反対意見がありました。いずれも原案のとおり認定及び可決しました。次に、令和2年度刈谷市一般会計補正予算が追加上程され、原案のとおり可決しました。その後、意見書2件を審議し、可決しました。(意見書の全文は5ページ)

9月定例会を通じての傍聴者は延べ66人でした。

12月定例会の開催予定

- 11月20日(金) 議会運営委員会(運営を協議)
- 12月2日(水) 本会議(開会、一般質問など)
- 3日(木) 本会議(一般質問など)
- 4日(金) 本会議(一般質問、議案説明など)
予算審査特別委員会
- 8日(火) 企画総務委員会
- 9日(水) 福祉産業委員会
- 10日(木) 建設委員会
- 11日(金) 市民文教委員会
- 17日(木) 予算審査特別委員会
議会運営委員会(運営を協議)
- 18日(金) 本会議(委員長報告、採決など)

各会議は10時から17時まで(進行状況などにより、変更する場合があります)。傍聴の際は、当日次の受付へ。
本会議：市役所10階、傍聴受付
委員会：市役所9階、議会事務局受付

- 託児を希望される方へ(生後6か月以上の未就学児、先着順)
臨時保育室「カンガルールーム」を御利用いただけます。
傍聴希望日の1週間前までに議会事務局へ御連絡ください。
- 手話通訳・要約筆記を希望される方へ
傍聴希望日の1週間前までに議会事務局へ御連絡ください。
- 一般質問KATCH放送(地上デジタル11チャンネル)
12月7日(月)、9日(水)、14日(月)ていすれも18時から。
詳しくはチャンネルガイドを御覧ください。



*QRコードは
デンソーウェブの
登録商標です

決算議案

(要約して掲載しています)

主な質疑項目

■刈谷の魅力発信事業

過去3年間で人気が一番高かったふるさと寄附金の返礼品とその件数は。

過去3年間で、返礼品のうち最も件数が多かったものとして、平成29年度は、刈谷ハイウェイオアシス「天然温泉かきつばた」入券券4枚が12件、平成30年度は、イペリコ豚ローストポーク約300gが12件、令和元年度は、いもかわうどん味噌煮込み4人前が20件である。

令和元年度決算を認定 一般会計で歳入が歳出を54億円上回る

全会計で構成する決算審査特別委員会を設置しました。

さらに、企画総務、福祉産業、建設、市民文教の4分科会を設置しました。分科会では代表監査委員の出席のもと、審査を行いました。

24日の決算審査特別委員会では、分科会での審査結果を踏まえ、採決を行いました。

■ポータルアプリ情報配信事業

一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、水道事業会計について、刈谷城復元に反対の立場であること、マイナンバー制度に反対の立場であること、国民健康保険税の引上げに反対の立場であることなどから反対との意見がありました。

「あいかり」の7月31日時点でのダウンロード件数は、11,887件となっており、今年度においては、毎月250件ほど増加している。

そのほかの決算議案については、反対意見はなく原案のとおり認定及び可決しました。

「あいかり」を利用されている方からはどのような意見があるか。

ごみカレンダーや子育て支援施設マップなどについて、機能の追加や使い勝手の改善を求める御意見のほか、「かりまるのバス停検索から時刻表、バスロケーションシステムと連携して確認できることが便利」など、評価する意見もいただいている。



代表監査委員による意見陳述

■強度行動障害加算事業

平成30年度と令和元年度の実績を比較すると、対象者が1名しか増加していないにもかかわらず、対象日数が584日増加している理由は。

補助対象人数は平成30年度が4人、令和元年度は5人だが、平成30年度の4人のうち1人は、年度末である平成31年3月から対象となっているため、令和元年度の実績的な実績としては、前年度に対して2人分の増加となっている。また、家族の負担軽減と障害特性に配慮した効果的かつ継続的な支援が必要なことから、1人当たりのサービス利用日数は増えてきている。

■わが家の地震対策事業

補助金の代理受領制度の概要及び利用実績は。

補助金の代理受領制度は、耐震改修などの補助金の受け取りを施工業者へ委任することで、申請者は補助金額を除いた工事費で工事を行うことができる制度である。木造住宅の耐震改修費補助で多く利用されており、利用実績については、制度創設の昨年度では16件中7件、今年度8月時点では5件中4件で、高い利用状況であることから、制度活用周知について、今後も引き続き実施していく。

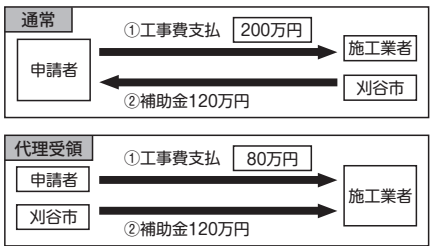
■スクールガード・リーダー配置事業

スクールガードの育成は、どのようなことを行っているのか。

スクールガードは、児童の安全確保に努める保護者や地域の方々で構成された学校安全ボランティアであり、育成は、スクールガード・リーダーが、専門性を生かして行っている。具体的には、通学路等の安全性を確認する際に、スクールガードと同行して不審者の見分け方やその対応について指導している。今後も、スクールガード・リーダーによる指導のもと、スクールガードの育成に努め、学区全体の防犯体制を整備していく。

■スクールガード・リーダーの管理・進捗状況は。

各小学校の希望を基にスクールガード・リーダーを配置している。スクールガード・リーダーは、巡回指導を実施した日に、「学校の安全管理体制に対する評価シート」を各小学校及び学校教育課に提出し、その内容を受けて、今後の安全体制の整備について各小学校及び学校教育課で検討を行っている。

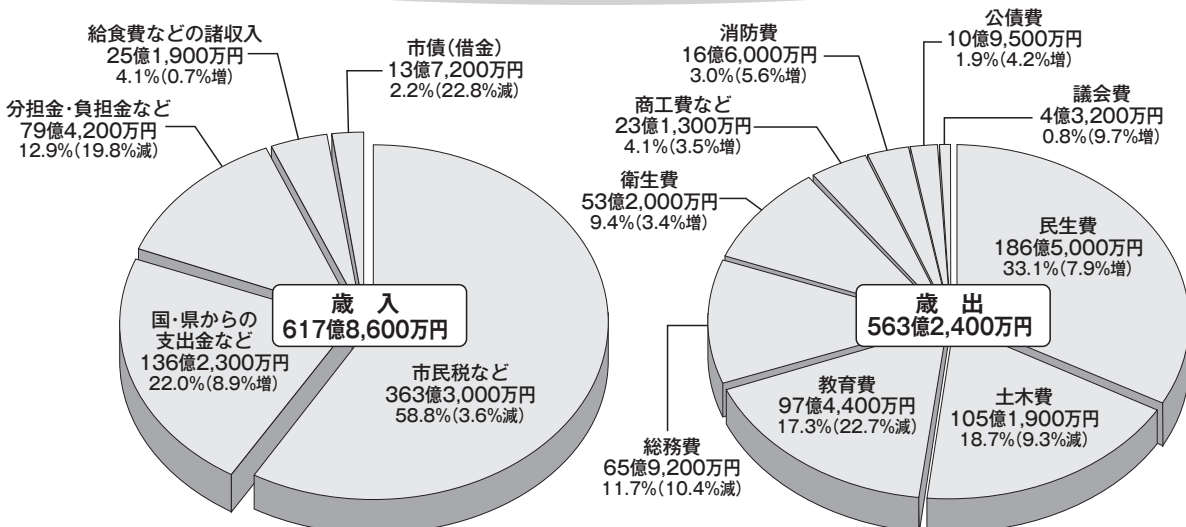


例) 200万円の工事の場合、代理受領制度を利用すれば自己資金80万円で工事を実施できます



子供たちが安心して通学できる環境を

一般会計の内訳(前決算年度対比)



〈国・県からの支出金などの内訳〉国庫支出金、県支出金、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金
〈分担金・負担金などの内訳〉分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金

〈商工費などの内訳〉商工費、農林水産業費、労働費、災害復旧費、諸支出金、予備費
(注)それぞれの数字は四捨五入してそろえたため、総額や割合に一致していない場合があります。

各会計別の決算額

| 会計名 | 歳入 (前決算年度対比) | 歳出 (前決算年度対比) | 形式収支 (歳入歳出差引額) |
|----------------------|------------------------|------------------------|-------------------|
| 一般会計 | 617億8,600万円 (▲4.0%) | 563億2,400万円 (▲4.9%) | 54億6,200万円 |
| 特別会計 | 241億3,300万円 (+2.4%) | 211億4,000万円 (+1.3%) | 29億9,300万円 |
| 刈谷小垣江駅東部 土地区画整理事業 | 12億7,200万円 (+45.8%) | 8,600万円 (▲14.7%) | 11億8,600万円 |
| 刈谷野田北部 土地区画整理事業 | 2億1,300万円 (▲5.3%) | 2,500万円 (+13.0%) | 1億8,800万円 |
| 国民健康保険 | 122億9,900万円 (▲2.0%) | 111億8,000万円 (▲0.6%) | 11億1,900万円 |
| 後期高齢者医療 | 17億4,600万円 (+4.0%) | 17億4,600万円 (+5.3%) | 0万円 |
| 介護保険 | 86億300万円 (+4.2%) | 81億300万円 (+3.4%) | 5億円 |

| 会計名 | 区分 | 収入 (前決算年度対比) | 支出 (前決算年度対比) |
|-------|-----|------------------------|-----------------------|
| 水道事業 | 収益的 | 29億100万円 (+2.0%) | 26億2,100万円 (+0.0%) |
| | 資本的 | 4億4,400万円 (+3.6%) | 10億900万円 (▲8.5%) |
| 下水道事業 | 収益的 | 35億2,500万円 (▲5.0%) | 34億8,900万円 (▲4.2%) |
| | 資本的 | 13億9,800万円 (▲11.1%) | 21億7,500万円 (▲8.0%) |

※百万単位で四捨五入等しています

令和元年度に取り組んだ主な事業

都市環境分野・・・

都市と自然が織りなす住みよいまちづくり

- ◆小垣江町に伊勢山公園を整備し、子供の遊び場、高齢者の健康増進の場などを提供し、良好な生活環境を創出。
- ◆民間活力を活用した都市基盤の再生及び魅力ある土地利用を推進し、銀座A B地区の整備を完了。



中心市街地の活性化に寄与(銀座A B地区)

教育文化分野・・・

生きる力を育み生きる喜びを実感できるまちづくり

- ◆児童生徒の読書量の向上を図るため、学校司書を6中学校全てに1人ずつ配置し、それぞれの中学校区の小学校を巡回。
- ◆野田地区に市民館を整備し、市民館を拠点とした地域住民のコミュニティ活動及び生涯学習の活性化を推進。



地域住民の交流の場となる市民館(野田市民館)

産業振興分野・・・

人と技術で賑わいを創り笑顔で働き続けられるまちづくり

- ◆刈谷依佐美地区に新たな産業集積を促す一団の工業用地を整備するため、地元説明会及び調査測量等を実施。
- ◆若年技術者の技術・技能の向上及び人材交流を目的として「全国高等専門学校ロボットコンテスト2019東海北陸地区大会」を開催。



技術と思いをロボットに込めて(高専ロボコン2019東海北陸地区大会)

福祉安全分野・・・

支えあいみんなが元気で安心して暮らせるまちづくり

- ◆高齢者の安全運転を支える対策として、70歳以上を対象に、既販車に後付けできるペダル踏み間違い急発進等抑制装置の設置費を補助。
- ◆災害発生時のトイレ不足を解消するとともに、衛生的な環境を確保するため、避難所を受け入れる学校施設にマンホールトイレを順次整備。



避難所生活でのストレスを少しでも軽減できるよう環境整備を

- ◆母親が安心して育児ができるよう、出産後4か月未満の母子を対象に、医療機関に宿泊し心身のケアや保健指導を受けられる支援体制を整備。
- ◆民間事業者が行う認可保育園の建設に対し、建設費等を補助(城のうさぎ保育園(銀座)、ことり保育園(小垣江町))。



令和2年4月に開園した「城のうさぎ保育園」(銀座)

計画推進分野・・・

市民と行政の信頼と協働で築くまちづくり

- ◆男女共同参画社会の実現に向けた会議である「日本女性会議2020あいち刈谷」のプレ大会を開催。
- ◆新たなまちづくりの指針となる「第8次刈谷市総合計画」を策定するため、「市民まちづくり会議」を開催。



市民の希望が詰まった刈谷市に(市民まちづくり会議)

監査委員の意見(要旨)

Ⅱ 一般会計・特別会計Ⅱ

令和元年度の財政状況を財政指標で見ると、財政力指数は1.44、経常収支比率は80.6%、実質公債費比率は△2.9%で、いずれも良好な数値であることから、財政構造の健全性は引き続き高い水準にあると認められる。ただし、経常収支比率については、国の施策などによる影響も想定されるため、注視していく必要があると考える。

今後の行政経営については、新型コロナウイルス感染症の影響により、歳入においては、法人市民税をはじめ、税収の減少は避けられないものと考えられる。国や県の予算編成や補助制度の動向を的確に把握し、これらの補助金を漏らすことなく活用されることを望む。歳入においては、歳入の減少見込みを踏まえ、前例踏襲にこだわることなく実施事業の見直しを行う機会と捉えられる。しかしながら、重点施策については、時機を逸することなく推進する必要がある。事業の内容、必要性による取捨選択を行い、計画的な予算編成、事業実施に努められたい。防災減災や感染症対策の実施のほか、着実に進められている都市基盤整備や、これらを生かした市民の生活環境、産業活動の環境の整備など、よりよいまちづくりが望まれる。あわせて、次世代を担う子供たちへの支援に関する事業、福祉医療の充実を図る事業など、その他の事業も適切に執行することにも、将来にわたり持続的に行うよう情報収集、分析あるいは新たな技術を生かした事業運営を十分に検討した上で、効果的かつ効果的な行政運営に努め、今後も健全財政を維持していただきたい。

Ⅱ 水道事業会計Ⅱ

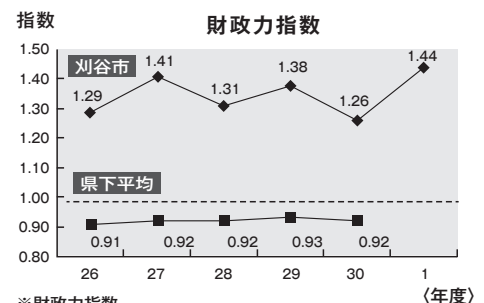
令和元年度の純利益は2億1,103万3千円で黒字を保っている。財政状況について、貸借対照表から主要な経営指標を見ると、100%に近いほど企業経営の安全性が高いとされる自己資本構成比率は87.3%と良好な数値で、健全経営が確保されており、固定比率、流動比率のいずれも良好な数値を保っている。

節水型社会の進展等により料金収入の大幅な増加は見込めない中、施設の耐震化や大規模修繕等は引き続き計画的に進める必要がある。今後もコスト削減による事業の効率化や適正化を進め、収支バランスに注視した経営の健全化に努めていただきたい。水道事業が魅力のあるものとなるよう、中長期的な視点に立った新たな「水道ビジョン」のもと、経営戦略を策定し、安心で安全なおいしい水が、安定して供給されることを望む。

Ⅱ 下水道事業会計Ⅱ

令和元年度は3年に1度行う流域下水道管理運営費負担金の返還金が発生したことなどにより、一般会計からの繰入金金を調整したため、純損益は1,619万円の純損失へ転じている。しかし、営業収益で、下水道使用料が748万8千円、0.6ポイント増加するなど経営状況は改善が見られる。貸借対照表から主要な経営指標を見ると、自己資本構成比率、固定比率は、共に改善傾向が続いている。

下水道は、重要な都市基盤であり、管渠の長寿命化や耐震化の早期の対策が望まれている。今後も多額の費用が必要とされる中、経費の削減や営業収益の増加に努めるとともに、的確な資金調達を図り、計画的に事業を進めていただくよう要望する。



※財政力指数
自治体の財政力の能力を示す数値
"1"を超えるほど財政が健全である

議案 審議

単行議案

■指定管理者の指定について
(洲原公園レクリエーション施設)

問 コロナ禍における従業員への待遇に問題はなかったか。

答 3月4日から5月31日までプールやロッジなどの施設を閉鎖したが、正規職員については、受付事務や施設の維持管理業務など、通常の勤務体系で行ったため、賃金等も通常どおり支払われている。また、プールのインストラクターや監視員などのパートタイム職員については、施設の閉鎖等により業務に従事できなかった期間の賃金を、国の基準に基づき休業手当として支給されていると聞いている。

問 「刈谷市HS共同企業体」が、指定管理者に選定された最大の要因は。

答 他の申請団体に比べて評価が上回った項目としては、「施設の維持管理」、「収支計画」及び「事業実績」があり、総合的に優れていると評価されたためである。

条例議案

■刈谷駅北地区地域交流施設条例の制定について

刈谷駅周辺地域のまちのぎわい創出や地域の連帯及び交流の促進を図るため、地域交流施設を設置します。

問 無料滞在スペースの入室時に、氏名等のチェックはあるのか。

答 誰もが気軽に利用できるような施設を目指していることから、今のところ無料滞在スペースへの入室時におけるチェックについては考えていないが、施設を適正に管理していくため、規則で施設利用に関する遵守事項を定めていくことや、指定管理者に人の常駐をお願いしていくことなどを予定している。

問 施設の愛称はどのように考えているか。

答 施行者も再開発ビルの愛称を検討していると伺っているため、その内容を踏まえながら、利用される方に親しみを持ってもらえるよう、広場とともに検討していく。

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、関係する分科会で審査しました。

9月24日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果について各委員長より報告を受け、25日の本会議においていずれも原案のとおり可決しました。

また、高齢者予防接種事業が本会議最終日に上程され原案のとおり可決しました。

補正する額（一般会計）

6億8,277万8千円

補正後の予算総額（一般会計）

799億2,597万2千円

補正後の予算総額（全会計）

1,141億1,743万2千円

【主な事業】

ICT教育事業

問 ICT教育事業の内容は。

答 臨時休業等の緊急時に、教師と児童生徒のやりとりを円滑に行うことができるよう、小中学校及び特別支援学校において、遠隔学習に対応したWEBカメラを各校3台、大型モニター1台を購入するほか、特別支援学校においては、1人1台の学習用端末と、障害のある児童生徒が効果的に端末を活用できるように、端末を机や車椅子に固定して操作できるアームなどの入出力支援装置の整備を行うものである。

インフルエンザ予防接種費臨時助成事業

問 インフルエンザ予防接種費助成の概要は。

答 助成の対象は、生後6か月から中学3年生までの子供で、令和2年10月15日から令和3年1月31日までの接種分を助成する。中学生は1回、小学生以下は2回まで、接種1回につき1,000円を助成する。

※市民の方から貴重な御寄附を頂きました。補正予算に計上し、活用させていただきます。

総務管理事業費寄附金

229万8千円

心身障害者福祉事業費寄附金

10万円

公園事業費寄附金

196万9千円

図書館事業費寄附金

5万円

学校管理事業費寄附金

204万6千円

小学校費

81万8千円

中学校費

13万6千円

特別支援学校費

500万円

幼稚園事業費寄附金

500万円

陳情の結果

今回市民の皆さん等から提出された陳情1件は、関係する委員会でも審査した結果、採択となりました。採択された陳情に伴う意見書は本会議最終日に全会一致で可決し、関係機関に送付しました。（意見書の全文は5ページに掲載）

▼定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情

委員会の動き

委員会では、議案、請願、陳情の審査のほか、主に次のことについて、質問などがありました。

企画総務委員会

刈谷市国土強靱化地域計画

問 既に策定している地域防災計画とはどのように違うのか。

答 地域防災計画は、災害の種類ごとに主に発災時及び発災後の対処を対象にしているのに対し、国土強靱化地域計画は、地域で想定される自然災害全般に対し、主に発災前における平時の施策を対象としている。

問 市の災害に対する弱点は。

答 地域特性として境川、逢妻川、猿渡川の3河川を有していることから、洪水、内水等に係るリスクは高いと考えている。

その他「コロナ禍での職員採用」「感染症対策への市の財政出動状況」などがありました。

福祉産業委員会

新型コロナウイルス感染拡大による商店街への影響

問 新型コロナウイルス感染症の第2波により、商店街は大変厳しい状況であるということだが、市はどのような支援をしているか。

答 これまでの各種補助等による支援に加え、事業転換や感染症対策などの設備投資等に対する支援ができるよう補正予算に計上している。また、商店街連盟と連携して、新たな取組を実施している店舗についての広報を推進していく。

その他「子ども医療費助成」「配食サービス」「飲食店支援」などがありました。

建設委員会

外国人建設就労者等の雇用

問 外国人建設就労者等の雇用に対する指導等はどうだろうか。

答 外国人建設就労者受入事業では、国土交通省をはじめとする適正管理推進協議会が受入企業に対し、また、技能実習制度では、外国人技能実習機構が実習実施者に対し、それぞれ監督指導を行う。なお、労使協定を超えた残業や割増賃金の不払いなどの労働基準関係法令に違反する場合は、全国の労働局や労働基準監督署が監督指導を実施することになる。

その他「公園巡視員の役割」「公園内の照明」などがありました。

市民文教委員会

保育園や幼児園の新型コロナウイルス等への対応

問 登園規制はどのようなか。

答 園児の体温が37度5分以上または平熱よりも1度以上高い場合や体調に異変がある場合、登園を控えていただいている。

問 登園の対応に保育園と幼児園の違いはあるのか。

答 対応に違いはないが、幼児園は、欠席者が増加した場合、学級閉鎖とすることがある。ただし、保護者の就労等で保育が必要な園児は、学級閉鎖時でも保育園と同様に受入れをする。

その他「子宮頸がんワクチン」「成人式の感染症対策」「就学援助」などがありました。

固定資産評価審査委員の選任について

令和2年9月30日で任期満了となるので、次の方を選任することに同意しました。（任期3年）

塚本 裕三氏 (4期目) 今川町

教育委員会委員の選任について

令和2年9月30日で任期満了となるので、次の方を選任することに同意しました。（任期4年）

小川 耕示氏 (1期目) 神明町

固定資産評価審査委員会とは…
固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服申立てについて、審査決定をする機関です。
教育委員会とは…
学校の設置及び管理に関することや、教員の人事についてなど、教育行政を執行するために置かれる機関です。



遠隔学習に対応した機器を整備

議決結果一覧表 (※)：賛否が分かれたもの

Table with 3 columns: 議案名, 議決結果, 備考. Includes items like '令和元年度刈谷市一般会計継続費の精算について' and '令和2年度刈谷市一般会計補正予算(第6号)'.

9月定例会提出議案の賛否

賛否が分かれたものについて掲載します。(○：賛成 ×：反対)

Large table showing voting results for various proposals across different clubs (自民クラブ, 市民クラブ, 公明クラブ, 清風クラブ) and members (議長, 副議長, etc.).

新型コロナウイルス感染症のさらなる対策強化を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の脅威は衰えることなく、国内外においてますます拡大しています。本市議会においては、市内における商工業分野、医療介護分野、教育分野等における危機的状況に鑑み、5月13日に招集された臨時会本会議において「新型コロナウイルス感染症の対策強化を求める意見書」を可決し、提出したところであり、引き続き、さらなる活動制限を求めている国民は、困窮状態から抜け出せていません。

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

1 新型コロナウイルス感染症受入病院及び周辺の療養回復期に利用される病院に対し、減収補填などの支援を早急に行うこと。2 事業者等支援施策においては、感染拡大につながらない形で実施することとし、施策の見直しを通じて、支援をさらに充実させること。

未来を担う子どもたちが夢や希望を持ち、健やかに成長していくことは、全ての国民の切なる願いである。しかし、学校現場では子どもたちの健全育成にむけて、日々真摯な教育活動に取り組んでいるものの、いじめや不登校など子どもたちを取り巻く教育課題は依然として解決されていない。また、特別な支援や日本語教育を必要とする子どもも多く、一人ひとりに応じた適切な支援を行うための十分な時間が確保できないなどの課題にも直面している。

一般質問 市政のいろいろを問う

この定例会では、9月2日・3日の2日間で、17人が登壇し、23項目にわたり、市政について一般質問が行われました。主な項目について要約し、掲載します。

質問項目（発言順）（※）：掲載した項目

- 伊藤 幸弘 議員 ※1 東海豪雨以降の被害対策について
- 牛田 清博 議員 ※1 感染防止のためPCR検査の拡充等について
- 鈴木 正人 議員 ※2 安心して暮らせる人と生活物資の移動について
- 星野 雅春 議員 ※1 刈谷駅周辺のまちづくりについて
- 鈴木 浩二 議員 ※1 コロナ禍における刈谷市政の諸課題について
- 渡邊 妙美 議員 ※1 コロナ禍における市の考え方について
- 上田 昌哉 議員 ※1 コロナ禍の影響について
- 稲垣 雅弘 議員 ※1 コロナ感染の対応について
- 谷口 睦生 議員 ※1 公共施設マネジメント（管理運営）について
- 新海 真規 議員 ※1 コロナ禍におけるICTの活用と展開について
- 松永 寿 議員 ※2 コロナ感染症検査体制への市の認識について
- 中嶋 祥元 議員 ※1 コロナ感染再拡大への対応について
- 山本 シモ子 議員 ※1 高齢者の生活圏の移動支援について
- 黒川 智明 議員 ※1 低所得者向け市営住宅の建設について
- 城 内 志津 議員 ※2 コロナ影響下の市民生活応援施策について
- 鈴木 絹男 議員 ※2 大規模災害時におけるトイレ対策について
- 蜂須賀 信明 議員 ※1 コロナ禍における飲食店支援について
- ※1 市内公園の管理体制について

質問・答弁がホームページから映像で御覧になれます

「刈谷市議会」で検索し、「議会映像を見る」をクリックしてください。



伊藤 幸弘 議員
東海豪雨から20年の節目に、浸水被害を防ぐさらなる対策を
—強い危機感を持って災害対策に取り組んでいく—

問 東海豪雨以降の市独自の治水対策は。

答 東海豪雨から2年目の平成14年に雨水総合対策整備計画を策定し、排水機場の整備や、公園の地下などに雨水流出抑制施設の整備をした。また、流域関連公共下水道事業基本計画に基づき、雨水管の整備を進めてきた。

問 河川は流域市町との連携した対策が必要と考えるが、どのような取組を行っているか。

牛田 清博 議員
新型コロナウイルス感染防止のためのPCR検査の拡充を
—現在、市独自の検査体制の構築は考えていない—

問 感染状況の情報開示は、あらゆる感染対策の土台である。県と市の連携が重要だが、現在の状況はどうか。

答 市が把握している感染者情報は、県が公表している内容の範囲となる。引き続き、県と連携して新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努める。

問 感染拡大防止のためには、無症状の感染者を把握するため、PCR検査の拡充が必要になる。医療・福祉、学校などの施設の職員には定期的に検査をし、感染拡大に備えるべきと考える。また、今後、インフルエンザと新型コロナウイルスが同時発生する可能性があり、市独自の検査体制が

鈴木 正人 議員
コロナに負けない、強く魅力的なまちづくりを
—ICTを活用し、アフターコロナに対応したまちをつくりたい—

問 コロナ禍における市長のまちづくりに対する思いは。

答 コロナと共存しながら経済活動や市民生活を維持することが求められている。市民がよ

（主な答弁者・・・水資源部長）
つくっていききたい。

問 まちの活力を取り戻すために、刈谷駅北口周辺で取り組んでいる事業を着実に進めることと今後の経済回復と発展に寄与すると考える。コロナ禍で進める事業に対する市の考えは。

答 駅周辺利用者の一時的な落ち込みはあるが、リニア中央新幹線の整備など、今後大きな社会構造が変化の中で、名古屋駅からのアクセス性とグローバル企業が集積する刈谷駅周辺

星野 雅春 議員
コロナ禍での依佐美工業団地計画について関係機関と協議を
—今後も愛知県企業庁と協力して新たな企業の誘致を進めていく—

問 新型コロナウイルスの影響により、産業構造の変化が想定される中、依佐美工業団地の工事の進捗状況と契約状況は。また、愛知県企業庁との協議はどうか。

答 県企業庁から、先行開発区域は、令和3年度末の事業完了を予定しており、令和2年8月末現在の進捗率は約56%であると聞いている。また、契約の状況は、3月に内定企業7社を決定しており、土地売買契約は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考

鈴木 浩二 議員
第8次刈谷市総合計画は、コロナの影響を勘案した見直しを
—状況を見つつ必要に応じて検討していきたい—

問 コロナがまちづくりに与える影響をどう認識しているか。

答 リモートワークの拡大や大人数での会食の自粛など、市民の生活、行動様式が変化している。刈谷駅周辺地域では、人の流れが減少しており、まちづくりに大きな影響を与えていると認識している。流行がいつまで続くのか、また収束後はどこまで戻ることかなど、現状では分からないため、状況の変化を注視しながら、まちづくりへの影



感染拡大防止のため、PCR検査を拡充し感染者の把握を



刈谷駅周辺からにぎわいを創出（刈谷駅北地区イメージパース）

のポテンシャルは非常に高い。将来のまちづくりを見据え、着実に事業を実施していきたい。

問 2期開発区域への考えは。

答 企業へ聞き取りを行ったところ、依然として需要が高いことから、今後も計画どおり進めていく。

問 大手企業のリモートワークなどの働き方は、今後も元に戻さないと聞く。人の流れの減少などのコロナによる影響は、第8次総合計画のどの部分に影響するのか。

答 まちづくりの主要課題は、コロナの影響を勘案して見直す必要がある。また、基本計画内の人口の見直し、重要戦略、分野ごとの各施策についても影響によつては精査が必要になる。

渡邊 妙美 議員

成人式の開催を待ちわびる市民の笑顔を思い、尽力を
— 新型コロナ感染拡大防止に取り組みながら開催したい —

問 新型コロナの感染拡大が心配される中、成人式の開催は、
令和2年度の成人式は、令和3年1月10日に開催する予定である。しかし、感染状況により、今後、開催方法や規模を変更する可能性がある。
問 コロナ対策を踏まえた具体的な開催方法は。

答 午後1時から富士松、雁が音、朝日中学校区の新成人。午後3時から刈谷南、刈谷東、依佐美中学校区の新成人。以上の2回に分けて式典を開催する。また、時間についてもプログラムを見直し、例年の90分から40分に短縮する予定である。
問 改正民法が施行される令



20歳の節目を共に学んだ仲間と祝う(2020かりや「新成人の集い」)

(主な答弁者：・・・教育部長)
和4年度以降の成人式は。
答 改正民法が施行され、成人年齢が18歳とされても、大学受験や就職準備などを考慮し、20歳を対象に開催する。なお、成人式の名称は、現在の「かりや新成人の集い」から「かりや二十歳の集い」に変更する。

上田 昌哉 議員

コロナ禍において子供たちの格差が広がる中、丁寧な対応を
— 今後も子供たちが安心して学校生活を送られるよう努めていく —

問 学校等で新型コロナウイルス感染症が発生した場合、行政はどのような対応を取るのか。
答 学校関係者に陽性者が判明した場合、保健所と連携を図るとともに、本市の「新しい学校生活におけるガイドライン」の通り、該当校に対して、感染対策や情報発信のほか、児童生徒の心のケア等について指導言をしていく。
問 令和2年度教育行政方針で「子供たちは、その小さな心

(主な答弁者：・・・教育部長)
の中で、たくさん抱えているが、これは本当によい言葉だと思ふ。感染した子供たちのケアはどのようにするのか。
答 学校再開時には、子供たちが今後の学校生活において安心して過ごせるように、学校長自らが、「学校の誰一人として悲しい思いをさせたくない」との思いを語り、子供たちに偏見や差別が起こらないように呼びかけを行った。

稲垣 雅弘 議員

BOT方式を視野に入れた公共施設整備を
— 民間活力の活用も含め、施策の検討を進める —

問 どのような場合に指定管理者制度を導入するのか。
答 制度を導入することが公設の設置目的の達成に貢献する場合や、提供するサービス

(主な答弁者：・・・総務部長)
に關し、民間事業者等のノウハウの活用により量的、質的に向上が見込まれる場合等である。
問 施設運営に対する評価は、どのように行っているか。

答 施設所管課において、年度ごとにモニタリングシート、また、指定期間の最終年度には当該期間における総合評価として実績評価シートを作成し、評価している。
問 行政が施設を建設して指定管理をさせるのではなく、施設の建設から運営まで民間が行っていく、いわゆるBOT方式も視野に入れて整備を進めていく考えは。

答 効率的な行政運営を進めていく上において、民間活力の活用も含め、施策の検討を進める。

問 刈谷市の考えるICT活用の将来ビジョンは。
答 今般のコロナ禍においてデジタル化は急務であると感じている。第8次刈谷市総合計画において、新しい技術の活用及び手続のオンライン化を進め、業務の効率化を図る旨を盛り込んでいる。実施計画等にて具体的な方針や時期を定め、計画的に進めていきたいと考えている。
問 アフターコロナを見据えた市におけるデジタル施策の取



指定管理者制度を導入している「刈谷市総合文化センター」

谷口 睦生 議員

コロナ禍におけるICTの活用及び今後の対策を
— ICT化・デジタル化に対応した環境整備に取り組んでいく —

問 小中学校及び特別支援学校における遠隔学習の対応をはじめ、福祉相談業務のオンライン化や各種審議会等をWEB会議で行うための環境整備に要する費用や市内事業者が行うテレワーク等のオンライン環境整備に係る経費の補助等を補正予算で計上させていただいた。今後もウィズコロナ・アフターコロナを見据えた新たな日常に対応した環境整備に取り組んでいく。

(主な答弁者：・・・企画財政部長)
組状況は。

新海 真規 議員

コロナ禍の今、上下水道の基本料金免除の継続実施を
— 免除は終了し、状況に応じた取組や支援を行っていく —

問 住居確保給付金は、離職や収入の減少により住居を失った、または失うおそれのある方に支給する制度であり、新型コロナウイルス発生前から実施している。今後も継続して利用できるか。
答 この制度は、原則3か月を限度に家賃額の全額または一部を基準の範囲内で支給するものである。なお、一定の要件を満たしていれば、最大で9か月まで利用できる。今後も引き続き

(主な答弁者：・・・水資源部長)
した環境整備に取り組んでいく。



市民に寄り添った支援の継続実施を

き、それぞれの相談者に寄り添った支援を行っていく。
問 上下水道の基本料金を4か月分免除したことは、他の自治体に先駆けた取組であり、多くの市民から高い評価を受けた。市民への生活支援策としては最

き、それぞれの相談者に寄り添った支援を行っていく。
問 上下水道の基本料金を4か月分免除したことは、他の自治体に先駆けた取組であり、多くの市民から高い評価を受けた。市民への生活支援策としては最

松永 寿 議員

平時から指定避難所以外の避難先を検討するよう市民へ啓発を
— 市民へ分散避難についての啓発を引き続き行っていく —

問 避難所の感染防止対策として、分散避難が挙げられるが、分散避難の定義は。
答 避難所の過密状態を避けるため、在宅避難や親類・知人家への避難、車中泊など、避難所以外に分散して避難することである。

(主な答弁者：・・・生活安全部長)
も即効性があるため、改めて実施することへの市の見解は。
答 現時点では考えていない。経済的な困窮により支払いが困難な方には、納期の延長や分割納付など個々の状況に合わせて柔軟な対応を行っていく。

問 感染症対策を想定した備蓄品の貯蔵を行っているか。
答 拠点倉庫や各避難所の備蓄倉庫に、災害発生直後の初動対応分の食料や日用品、ノロウイルスなどの感染症対策のためのマスクなどを備蓄している。今回のコロナウイルス感染拡大を踏まえ、マスク、消毒液を追加購入するとともに、感染者の発生状況に応じて必要となる体

問 感染症対策を想定した備蓄品の貯蔵を行っているか。
答 拠点倉庫や各避難所の備蓄倉庫に、災害発生直後の初動対応分の食料や日用品、ノロウイルスなどの感染症対策のためのマスクなどを備蓄している。今回のコロナウイルス感染拡大を踏まえ、マスク、消毒液を追加購入するとともに、感染者の発生状況に応じて必要となる体



避難所での感染防止対策を徹底するため備蓄倉庫に各種備品を配備

中嶋 祥元 議員

高齢者の移動支援に公共施設連絡バスの充実を
— 乗り合いで送迎するデマンド型交通の実証実験開始を目指す —

問 以前から「チョイソコ」の導入を検討すべきと要望している。公共施設連絡バスの充実、利便性向上とともにデマンド型タクシー「チョイソコ」の導入をするべきと考えるがどうか。
答 来年度の実証実験開始を目標し、関係部署、関係機関や企業等との協議を進めている。

(主な答弁者：・・・福祉健康部長)
の調整が必要となる。実証実験では、利用者のニーズや地域の特性を把握し、将来的に利便性の高い効率的な運行システムを構築できるよう検証を行う。

問 導入に向けた課題をどのように考えているか。
答 現在市内で運行している路線バスやタクシー事業者等と

「チョイソコ」の導入も含めて、高齢者等の外出支援を図ることができるよう検証を行いたい。

山本 シモ子 議員
低額所得者向け市営住宅の建設を
 — 全ての市営住宅が低家賃住宅としての役割を果たしている —

問 市営住宅の整備は国の法改正によって建て替えにとどまらず、入居を希望する市民は依然多いが、空き家募集状況は。

答 昨年度は、抽選戸数66戸に対して、450人が参加している。今年度は、抽選戸数16戸に対して、235人である。

問 建て替え予定である西境住宅の住民に行ったアンケートの概要は。

答 住宅についての不満や負担可能な家賃額、新しい住宅に

問 感染予防の観点から避難所の運用はどう変わるか。また、避難所不足が想定されるが避難場所の確保をどう考えるか。

答 一家族9平方メートルを目安に、人数に応じて区画を変え、運用する。他の避難場所の確保は学校の特別教室等の活用などを検討している。

黒川 智明 議員
コロナ禍の避難所において市民が困らない仕組みづくりを
 — 感染症対策を取り入れた運営を検討し進めてゆく —

問 感染予防の観点から避難所の運用はどう変わるか。また、避難所不足が想定されるが避難場所の確保をどう考えるか。

答 一家族9平方メートルを目安に、人数に応じて区画を変え、運用する。他の避難場所の確保は学校の特別教室等の活用などを検討している。

問 福祉避難所は、一般避難所での生活が困難で特別な配慮を必要とする方が安心して避難生活ができる避難所である。状況に応じて一般避難所から福祉避難所に移動するのではなく、発災後早期に福祉避難所を立ち上げ、直接受入れをできないか。

答 一般避難所と同時立上げ

城内 志津 議員
多様性を尊重する刈谷市へ！パートナーシップ制度の導入を
 — お互いの価値観を認め合うところがスタートになる —

問 パートナーシップ制度は同性カップルを婚姻に相当する関係と認め、お互いをパートナーと定義するものであり、多様性を尊重したまちづくりの実現に

答 パートナーシップ制度は同性カップルを婚姻に相当する関係と認め、お互いをパートナーと定義するものであり、多様性を尊重したまちづくりの実現に



感染対策を踏まえた避難所運営訓練を実施

られることで、精神的な安心感、満足感などにつながると考える。

問 市営住宅の入居や入院の面会、生命保険の受取人や携帯電話の家族割などが認められるメリットがあるが、当制度を導入しない理由は。

答 権利等は証明書を提示す

鈴木 絹男 議員
苦境に立たされている飲食店に市独自の支援を
 — 各機関と連携を密にし、有効な施策を実施していく —

問 プレミアム商品券の利用が始まっている。飲食店支援に絞ってプレミアム食事券を発行すべきと考えるが、市の考えは。

答 国がプレミアム食事券発行等の事業を始める予定であるため、本市では食事券の発行は考えていない。

問 飲食店の応援のため、食事券を事前購入する「さきめしプロジェクト」をクラウドファンディングを活用して実施している自治体があり、県も実施している業務内容は。

答 園内のごみ拾いや草取り、便座清掃を月2回以上実施するほか、目視による施設の点検を随時行っていたらいい。

問 公園愛護会に対する報奨金を増額してはどうか。

答 現在、増額については考えていないが、他市の状況なども踏まえて、愛護会の皆様が気持ちよく活動できるように環境整備に努める。

問 公園愛護会が資材に対する要望をするためにはどのような手続を取ればよいか。

答 現在、9種類の清掃道具の中から希望する道具1点を支

蜂須賀 信明 議員
公園愛護会の活動に対する環境整備を
 — 公園清掃道具等の要望について、考慮していきたい —

問 公園愛護会に依頼している業務内容は。

答 園内のごみ拾いや草取り、便座清掃を月2回以上実施するほか、目視による施設の点検を随時行っていたらいい。

問 公園愛護会に対する報奨金を増額してはどうか。

答 現在、増額については考えていないが、他市の状況なども踏まえて、愛護会の皆様が気持ちよく活動できるように環境整備に努める。

問 公園愛護会が資材に対する要望をするためにはどのような手続を取ればよいか。

答 現在、9種類の清掃道具の中から希望する道具1点を支



地域住民が協力して快適で安心な公園づくりを

9月定例会における新型コロナウイルス感染症への主な対策

- 傍聴者の間隔を空ける
- 議員、理事者はマスクを着用
- 換気を小まめに実施
- 一般質問の持ち時間を通常の半分の30分とする
- 密接を避けるため、議場に入る議員の数を減らし、別室で本会議の様子を見られるようモニター視聴を実施

公職選挙法で市議会議員は寄附や年賀状などを出すことが禁止されています。
禁止されている寄附の主なものは左記のとおりです。

| | | |
|----------------|--------------------|-----------|
| | | |
| 本人が出席しない場合の結婚祝 | 本人が出席しない場合の葬式の香典 | 葬式等の花輪、供花 |
| | | |
| 病気見舞 | 入学祝 卒業祝 | お中元 お歳暮 |
| | | |
| お祭りへの寄附や差入 | 町内会の集会や旅行などへの寄附や差入 | |

編集後記
かけはし

◆まず初めに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、PCR検査や感染者の治療などに御尽力されている医療・介護従事者等の皆様に、心から感謝申し上げます。今後も、厳しい状況が続きますが、体調を崩されませんよう御愛ください。

◆表紙の写真は、第26回スクールコンサートが、第26回スクールコンサートとなりました。会場は、吹奏楽部の生徒にとつて高校球児の甲子園球場のような憧れの舞台であり、中学校生活最後の発表の場となる3年生もいるそうです。コロナ禍で開催が危ぶまれましたが、生徒たちは様々な制限がある中で色々な工夫をしながら練習を重ねてこの

◆最後に、議会広報委員会は、開かれた議会の実現を目指し、議会の内容をより分かりやすく伝えていくように努めてまいります。これからもよろしくお願いたします。

(議会広報委員会)